

採点基準 世界史

※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくり、得点として+1を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

問題 I 地中海世界における都市国家の形成と植民活動 (配点 50 点)

問 1 10 点満点

- ① 共通の言語を使用したこと・・・2 点
- ② 共通の神話(ギリシア神話, オリンポス 12 神など)を持ったこと・・・1 点
- ③ 共通の文字(アルファベット)を使用したこと・・・1 点
- ④ ホメロスの詩(叙事詩)を共有したこと・・・2 点
※『イリアス』『オデュッセイア』『ヘシオドスの詩』『神統記』なども可
- ⑤ オリンピアの祭典を開催したこと・・・1 点
- ⑥ デルフォイ(アポロン)の神託を信仰したこと・・・1 点
- ⑦ 自らをヘレネスと呼称したこと・・・2 点
- ⑧ 異民族をバルバロイと呼称したこと・・・2 点

問 2(a) ビュザンティオン 可

ビザンティウム 不可 (ラテン語名なので)

(b) コンスタンティヌス 1 世, コンスタンティヌス大帝 可

問 3 8 点満点

- ① 海上交易貿易を行ったこと・・・1 点
- ② 地中海と黒海沿岸に植民市を建設したこと・・・1 点
- ③ オリーブ油を輸出したこと・・・2 点
- ④ ワインを輸出したこと・・・2 点
- ⑤ 陶器を輸出したこと・・・1 点
- ⑥ 穀物を輸入したこと・・・2 点
- ⑦ 奴隷・木材・金属を輸入したこと・・・いくつ書いても 1 点

問 4 6 点満点

- ① ギリシア文字が生まれたこと・・・2 点
- ② ①がフェニキア文字から生まれたこと・・・2 点
- ③ フェニキア文字(ギリシア文字)が表音文字であること・・・2 点
- ④ ①がアルファベットのもとになったこと・・・2 点

問 5(a) ダリウス 1 世 可

問 6 16 点満点

- ① アテネ・・・2 点
- ② スパルタ・・・2 点
- ③ ①がデロス同盟を率いたこと・・・2 点

- ④ ②がペロポネソス同盟を率いたこと…2点
- ⑤ ペロポネソス戦争が勃発したこと…2点
- ⑥ 戦争が全ギリシアのポリスを巻き込んだこと…2点
- ⑦ 戦争中にペリクレスが死去したこと…2点
- ⑧ (⑦の後)アテネの政治が混乱した(衆愚政治に陥った)こと…1点
- ⑨ (⑦の後)アテネで扇動政治家(デマゴーゴス)が登場したこと…1点
- ⑩ スパルタがペルシア(アケメネス朝)の支援を受けたこと…1点
- ⑪ 戦争にスパルタが勝利(アテネが敗北)したこと…1点

問7 ターレス, タラントなど 可

問題Ⅱ 中国で編纂された歴史書 (配点 50 点)

問1 10点満点

- ① 王莽が建国したこと…2点
- ② 王莽が前漢(漢)の実権を握ったこと…1点
- ③ ①は前漢の外戚だったこと…1点
- ④ 復古主義的な政策を行ったこと…2点
- ⑤ 周代を理想としたこと…2点
- ⑥ 貨幣改鑄や土地所有の制限などを行ったこと…1点
- ⑦ 社会が混乱したこと…1点
- ⑧ 赤眉の乱が起こったこと…2点

問2(b) 西域都護府 不可 (※官職の名称を問うているので)

問3 8点満点

<土地制度>

- ① 均田制…2点
- ② 成年男性に給田したこと…1点
- ③ 貴族らには大土地(荘園)の所有が認められていたこと…1点

<税制>

- ④ 租調庸制…2点
- ⑤ 雑徭を課したこと…1点

<軍事制度>

- ⑥ 府兵制…2点
- ⑦ ⑥は兵農一致制度だったこと…1点

問4 長安 不可

問5 12点満点

- ① 澶淵の盟を結んだこと…2点
- ② ①は遼と結んだこと…2点
- ③ ①で兄弟関係としたこと…1点
- ④ ③は宋を兄, 遼を弟としたこと…1点
- ⑤ 宋が遼に絹を贈ったこと…1点
- ⑥ 宋が遼に銀を贈ったこと…1点
- ⑦ 慶暦の和約を結んだこと…2点
- ⑧ ⑦は西夏と結んだこと…2点

⑨ ⑦で宋を君主とする君臣関係としたこと…1点

⑩ 宋が西夏に絹・銀・茶を贈ったこと…2点

※絹・銀・茶どれか一つの場合は1点のみ加点, 2つ以上なら2点加点

問6 欧陽修 可

文学上の運動 8点満点 ※④がなければ満点にしない

① 以前は四六駢儷体が中心だったこと…2点

② ①は六朝以来(南朝)のものであること…1点

③ ①は対句を中心とした…1点

※「韻文だった」ことを述べても可

④ 古文復興運動が起こったこと…2点

⑤ 韓愈(韓退之)が④を唱えたこと…1点

⑥ 柳宗元が④を唱えたこと…1点

⑦ 復興を目指したのが漢代の古文であること…1点

⑧ 古文が簡素で力強い文体であったこと…1点

⑨ ⑤や⑥が, 唐宋八大家の一人であること…1点

問題Ⅲ 西アジア諸民族の自立 (配点 50点)

問1 メフメト=アリー 可

恩恵改革 可

カージャール朝× 1点 (余分な語句が入っているため)

ワフド 1点

問3 6点満点

① イブン=アブドゥル=ワッハーブがイスラーム改革運動を始めたこと…1点

② ①のイスラーム改革運動の主体をワッハーブ派と呼ぶこと…2点

③ ワッハーブ派の主張: 神秘主義を批判したこと…いくつか書いても1点

: 聖者崇拜を批判したこと

: 預言者ムハンマドの教えに立ちかえる

④ ②がサウード家と結びついたこと…1点

⑤ サウード家が(中部アラビアの)豪族であったこと…1点

⑥ ④によりワッハーブ王国が建国されたこと…1点

⑦ ワッハーブ王国について: メッカ・メディナの二聖都をも支配したこと…いくつか書いても1点

: ムハンマド=アリーに一度は滅ばされたこと

: 現在のサウジアラビアにつながっていること

問4 b) 綿, 木綿 1点 綿布など 不可

問5 8点満点 ※⑨がなければ満点にしない

① エジプトが財政難に陥っていたこと…1点

② ①の要因: スエズ運河の建設費があったこと…2点

③ ①の要因: エジプト=トルコ戦争の戦費があったこと…1点

④ エジプトはスエズ運河会社の株式をイギリスに売却したこと…1点

⑤ エジプトの国家財政がイギリスの管理下に置かれたこと…1点

⑥ エジプトの国家財政がフランスの管理下に置かれたこと…1点

⑦ 上記のような外国の支配に反発が生まれたこと…1点

- ⑧ この運動の指導者が、軍人のウラービー（オラービー）であったこと…1点
- ⑨ この運動をウラービー運動と呼ぶこと…2点
- ⑩ ⑨の鎮圧後、エジプトは事実上イギリスの保護国になったこと…1点

問6 3点満点

- ① すべての臣民（住民）を一つの集団であると主張したこと…1点
- ② イスラーム教徒と非イスラーム教徒を一つの集団であると主張したこと…1点
- ③ すべての民族を一つの集団であると主張したこと…1点
- ④ ①, ②, ③において、それぞれ異質な臣民の共存・協力・融和を主張したこと…2点
- ⑤ オスマン主義は、オスマン帝国の解体を防ごうとするものであったこと…1点

問8 ジャマールッディーン＝アフガーニー 可

問10 クルド 1点

問11 7点満点

- ① 政策：カリフ制を廃止したこと…2点
- ② ①により政教分離を実現したこと…1点
- ③ 政策：アラビア文字を廃止してローマ字を採用したこと…2点
※「文字改革を行った」とした場合は1点
- ④ 政策：トルコ帽や女性のベール着用を禁止したこと…いくつ書いても1点
：太陽暦を採用したこと
：女性参政権を認めたこと
- ⑤ 西ヨーロッパをモデルとした近代国家の建設を目指したこと…2点

IV 西ヨーロッパ世界の拡大 (配点 50点)

※7行目に入っている答案を採点対象とする。

※指定語句は指定された形で用いていない場合は加点しない。

※基本的に各ポイントは2点（場合により3点, 1点もある）

<1 社会・経済>

- ① 三圃制が普及したこと
- ② ①により農業生産力が増大したこと
- ③ ②の要因として重量有輪犁が用いられたこと
※「水車の使用」, 「鉄製農具の普及」 「農業技術の改善」は1点
- ④ 開墾運動が行われたこと（大開墾時代）
- ⑤ ④の中心にシトー修道会があったこと
- ⑥ 都市が発達したこと
- ⑦ ⑥などにより貨幣経済が普及したこと
- ⑧ 東方貿易（レヴァント貿易）が行われたこと
- ⑨ 遠隔地貿易（交易）が発展したこと
- ⑩ ⑧の主体は北イタリア諸都市であったこと
※ヴェネツィア・ジェノヴァなど個別の都市名も可
- ⑪ 経済活動の活性化が対外的な拡大・膨張の一因であったこと

<2 宗教>

- ① 社会全体に宗教的情熱が高まったこと…3点
- ② 宗教的情熱が対外的な拡大・膨張の一因であったこと

- ③ キリスト教徒による巡礼が流行したこと
 - ④ ③はキリスト教の聖地へ向かったこと
 - ⑤ ④として：ローマ・イエルサレム・サンチャゴ＝デ＝コンポステラ…いくつか書いても 2 点
 - ⑥ 教皇の権威が高まったこと…3 点
 - ⑦ ⑥の背景には叙任権闘争があったこと
- ※「カノッサの屈辱」、「ヴォルムス協約」などを述べても可

<3 対外的な拡大・膨張>

- ① 十字軍運動が始まったこと…3 点
 - ② ①は教皇ウルバヌス 2 世の提唱で始まったこと
 - ③ ①はクレルモン教会会議で提唱されたこと
- ※「クレルモン公会議」は 1 点
- ④ ①はイスラーム勢力（セルジューク朝）に対して行われたこと
 - ⑤ 十字軍はイエルサレムの奪回を目指したこと
 - ⑥ ⑤のため第 1 回十字軍が行われたこと
 - ⑦ ⑥でイエルサレム王国を建てたこと
 - ⑧ 第 4 回十字軍は⑤の目的を捨てたこと
 - ⑨ ⑧はヴェネツィアの商業的利益を追及するものになったこと
 - ⑩ 国土回復運動（レコンキスタ）が本格化したこと…3 点
- ※国土回復運動が「始まった」は、年代が違うので 1 点
- ⑪ ⑩はイベリア半島で行われたこと
 - ⑫ ⑩はイスラーム勢力から領土の奪回を目指すものであったこと
 - ⑬ ⑩によってカスティリヤ王国・アラゴン王国・ポルトガル王国が建てられたこと…いくつか書いても 2 点
 - ⑭ 東方植民が行われたこと…3 点
 - ⑮ ⑭はドイツ人（ドイツ騎士団）が行ったこと
 - ⑯ ⑭はエルベ川以東にむけて行われたこと
 - ⑰ ⑭はスラヴ人居住地域にむけて行われたこと
 - ⑱ ブランデンブルク辺境伯領やドイツ騎士団領が建てられたこと…いくつか書いても 2 点
 - ⑲ スラヴ人のキリスト教化が進んだこと

<4 論理構成点> (=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1 または+2 を付けている。加点されない場合は数字なし)

- ① <1><2>がバランスよく記されていること…1 点
- ② <3>で「十字軍」、「国土回復運動」、「東方植民」のすべてに言及していること…1 点

以上